

## 天城女子の好みの顔は？

三宅 千晶 佐藤 捺美 松田 愛美 本倉 明日花 中桐 由紀子 伊東 千晶

## 要旨

「イケメン」という言葉が広く使われるようになってから久しい。その定義は個人によって様々だが、私たちは大きく「男性的な男性」と「中性的な男性」の2種類について天城中学、高校の女子生徒にアンケートを行った。その結果、ばらつきが見られるが全体的に中性的な容姿の男性を好むことが分かった。

キーワード：イケメン，男性，女性

## 1 序論

新聞記事をまとめたウェブサイトで、ある外国の研究結果が掲載結果されており、「女性は女性的な顔の男性を好む傾向がある。」という記事を発見した。そこで天城中学、高校の女子生徒にもこの事実があてはまるのかを知りたいため、調査を行った。

## 2 質問紙調査

男性芸能人6人の女装した写真と元の写真を合わせて12枚用意し、a, b, c, d, e, fと男性に著作権上の関係で記号を振る。Aグループを女装した男性芸能人、Bグループを女装する前の男性芸能人とし、分ける。女装した男性と元の男性に一貫して番号をふり、A, Bグループに上記のようにランダムに写真を配置した。アンケート用紙には、Aから一番かわいいと思う人を二人、Bから一番かっこいいと思う人を二人書いてもらう欄を設けた。写真を張った用紙二枚とアンケート用紙を各クラスに配布し中高の女子生徒約540名にアンケートを行い、表1表2のようなアンケート結果が得られた。

表1(左表)、2(右表) アンケート結果

女装	番号	票数	通常	番号	票数
1位	4(d)	292	1位	10(a)	291
2位	2(b)	243	2位	12(e)	199
3位	1(a)	163	3位	8(b)	157
4位	5(e)	95	4位	11(c)	127
5位	3(c)	52	5位	9(d)	107
6位	6(f)	39	6位	7(f)	81

## 3 仮説の設定と検証

## (1) 仮説の設定

10代の女性が好む異性の顔にはどのような傾向があるのかを、次の仮説を設定し、天城中学、高校の女子生徒にアンケートを行い検証した。

【仮説】 女装した男性でもっとも票を得た男性は、元の状態でもっとも票を得る。

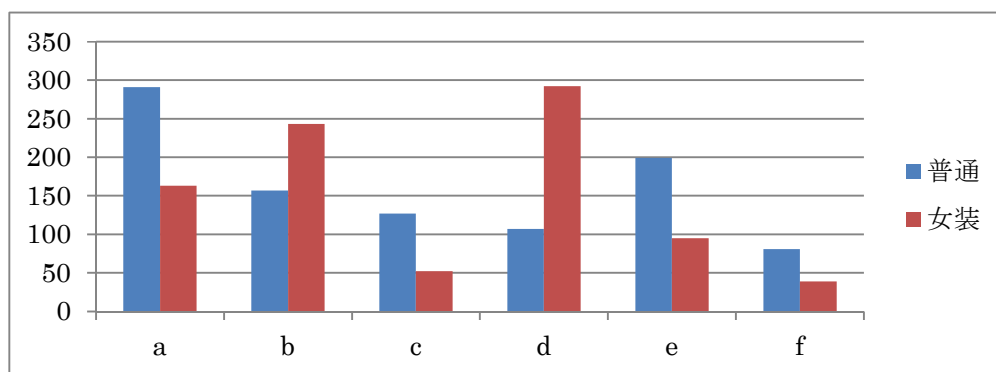
## (2) 検証方法

表1, 2よりそれぞれのアンケート結果から得た票を女装した男性と、元の男性と組み合わせ比べて比較する。なお、本研究では女装した男性の票が多いほど女性に近いかわいい顔とし、元の状態で票が多いほど女性がより好む顔と定義する。

## (3) 結果

(2)の検証方法により表3のような結果を得た。仮説とは異なり、結果にはばらつきがみられた。

表3 検証方法の結果



## 4 結論

天城中高の女子生徒は全体的に「男らしくて女装の似合う男性」と「中性的で女装の似合う男性」の2種類のタイプをより好むとわかった。このように仮説と異なった結果になった要因に男性の元々の身体的特徴の違いが挙げられる。顔の骨格における違いにより、中性的な容姿である人とそうでない人に分けられるのが、このような結果を生んだと考えられる。また、共通して女装が似合う男性を好むことから容姿に中性的な要素を求めていることがわかった。この要因として近年の女性の社会進出による活躍が挙げられる。これにより過去は女性の役割とされてきたことが男性にも要求され、それも男性の魅力のうちの一つという認識が生まれたからである。

本来理想的とされる男性は見た目だけでなく中身も必要とされ、見た目の好みでさえ本調査のようにばらつきがある。したがって、理想的な人になろうとすること、及び理想的な人物を探そうとすることに費やす時間を省き、早期に見切りをつけ、ある程度の妥協をして、残りの時間を有効的に利用する方が良いと提案する。

### \*謝辞

本研究に当たりましては、アンケートにご協力下さった女子生徒の皆様、アドバイザーとして熱心にご指導頂いた倉敷天城高等学校の大賀洋先生に感謝いたします。